


【個人】

提出 令和2年(2020年)8月12日

山 行 報 告 書

報告者 東海林

山名： 鷹取山クライミング練習		(神奈川県横須賀市・逗子市)
入山日：2020年8月10日(月)山の日		日帰り 帰宅予定日： 8月10日
プラン担当者 正：今田 副：		
参加者	L：今田 報：東海林 金澤	
	男2名、女1名、計3名	
天候：晴れ		
8月10日 (月)	集合時間場所：大宮駅午前6:18 発上野東京ライン小田原行き 前から1両目 6:18 大宮駅上野東京ライン⇒7:19 横浜 7:33 京急⇒7:53 追浜→(徒歩)→ 8:20 鷹取山 9:00~12:00 鷹取山 クライミング 練習 ビギナーズフェース、左ルート5.8 No.3 5.7を練習 ⇒大宮 14:50	
荒天候時のエスケープルート：		
装備と食糧	共同装備： ロープ50m(今田)1本、クイックドロウ(今田) 共同食：なし	
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、 スリング(数本)、安全環付カラビナ、カラビナ、ピレイ器(ATC)、エイト環、 グローブ、ヘルメット、(クライミングシューズ)、ハーネス、(チョーク) 個人食： 昼食、行動食、水1L	
感想	追浜駅に着くとすでに気温が暑く、アスファルトからの熱気を受け歩きながら、熱中症にならないように注意しようと話し合った。 鷹取山に着くと垂直の無数の穴の空いた壁があり、高さ10mくらいで壁面は凸凹しているので足と手をかけるところは複数あると感じたが、いざ登ってみると足もかけられないし、手で掴むところもなく全く登れなかった。さらに驚いたのがそのコースがビギナールートということだった。岩壁は凝灰岩のようでざらついていたので、指先が紙やすりで削られたように赤くなり痛かった。そして結局私は2カ所とも登れなかった。またチャレンジしたい。 帰りの電車では、テント泊するときのガスの量を行く前と後に測り、使用量を大体把握することができるかと教えてもらった。小技を教えてもらえるのはとても楽しい。 今田さん、金澤さん、熱中症にもならず安全にクライミングできまして、ありがとうございました。とても楽しい1日でした。	